

令和元年度第1回砺波市総合教育会議 概要報告

- 1 開催日時 令和元年8月29日(木) 午後3時00分～4時12分
- 2 開催場所 砺波市役所3階大ホール
- 3 出席者 夏野市長、山本教育長、小櫻教育長職務代理者、齋藤教育委員、信田教育委員(林教育委員は欠席)
- 4 出席職員 今井企画総務部長、畑教育委員会事務局長、森田教育委員会事務局次長、平木教育委員会事務局次長、坪田企画調整課長、横山こども課長、小西砺波図書館長、井口企画調整課企画調整係長、中田教育総務課主幹
- 5 傍聴人 1人
- 6 議事 (1)教育の条件整備など重点的に講ずべき施策について
ア 保育所の適正な保育環境の基準について
イ 小中学校の今後について
ウ 教育環境の整備について

7 会議の概要

- 開会
- 市長挨拶
- 議事

(1)教育の条件整備など重点的に講ずべき施策について

ア 保育所の適正な保育環境の基準について

＜こども課長から、保育所の適正な保育環境の基準について説明があった。＞

教育委員 1クラス当たりの適正な人数については、3歳児クラスは概ね11人から20人、4歳児、5歳児クラスで概ね11人から25人のある程度の人数は必要だと思った。

教育委員 0歳児にクラスという概念はないのか。

事務局 部屋の大きさによってだが、子ども6人で1クラスとしている。出町認定こども園だと4クラス24人を保育することになる。

教育委員 ある程度の人数は必要だと感じており、同じ同級生で小学校まで進級するのは交流がなく問題だと思う。

教育長 小規模校は縦の関係は良いが、横の関係が悪くなる。同級生意識も大事なことだが、ある程度横の規模を確保してあげるのことも必要である。

市長 家庭ではひとりっ子が多く、外に遊びに行く子がいない。チャレンジするチャンスがないといけない。

保育所の環境基準については、このような形で進めていきたいと思っている。

イ 小中学校の今後について

＜教育総務課長から、市内小中学校の現状及び県内他市の学校統合の計画について説明があった。＞

- 市長 小中学校の現実を知っていただくために資料を提示したが、方針を出すには相当時間がかかると思っている。
- 教育委員 小中学校の状況を多くの方に知ってもらい、この状況をどう思うのか議論する時期に来ていると思う。
- 教育委員 学校の統合について、小矢部市や南砺市も具体的な計画はないようだが、時間をかけながら進めていくしかないと思っている。
- 教育委員 児童生徒数の推移をみても、学校の統合は必要だと思うが、どのように統合すればよいのかイメージがわからない。通学距離を踏まえて考えないといけないと思う。
- 教育長 ある程度基準を設けないと議論は進まないが、小学校と中学校では基準のあり方は変わってくると思う。せめて、小学校は2学級、中学校は3学級あれば変化が出てくると思うし、中学校では教科教員の配置ができない。
- また、1クラスあたりは少なくとも10人から15人は必要だと思う。
- 教育委員 学校は、地域のコミュニティや避難場所として必要である。1クラス当たりの人数は次のステップであり、適正配置を先に考えるべきである。将来世代に負担を掛けないよう子どもや孫に何ができるかがキーワードである。
- 市長 そもそも、学校の統合は、呉西地区が早かったと思うが、縦の統合も選択肢の中に入ってくるのかなと思っている。教員の配置の問題については、是非知っておいてほしい。非常勤講師もいない状況で子どもよりも先生がいなくなることを危惧している。
- 教育長 先生のOBすらいなくなってきており、この先どうなっていくのだろうと危機感はある。
- 市長 現在は、先生をサポートする支援員が配置されている。
- 教育長 そこに向かうプロセスを考えてもらう意見を伺う場は必要であると思っている。

ウ 教育環境の整備について

＜教育総務課長から、ICTに関連する整備状況について説明があった。＞

- 市長 学校の特別教室のエアコン設置について、全教室の設置が必要か疑問であり、空き教室を活用するなど議論していきたい。
- タブレット台数は県下では中位であり、電子黒板は小学校は2台ずつになった。コンピュータは順番に更新しており、無線LANはセキュリティの関係があり進んでいないが、校務支援システムは砺波市が標準になったのかと思っている。
- 教育委員 デジタル教科書を使い、電子黒板で授業ができるよう遅れることなく進めてほしい。
- 市長 プログラミング教育を踏まえ、電子黒板、タブレット、無線LANの整備を進めていきたい。

教育委員 電子黒板やタブレットは目標を持って進めているが、無線LANの整備が極端に低いのはなぜか。

事務局 毎年、教室数が変わるため、新しく教室を作ると整備率が低くなる。

教育長 最近の教科書はQRコードが付いている。今後、電子教科書を使う頻度が高まってくると思うが、バッテリーの充電に時間が掛かり、使う回数に制限がかかってくると思われる。

教育委員 無線LANの整備は簡単にできるのか。

事務局 普通のルーターでは教室分をカバーできず、セキュリティ面でも対応できるものが必要となる。

教育長 LINE等の使用については、SNS教育で指導している。PTAや学校からの連絡は、ほとんどメールを使用している。

○閉会